

(次期) おびひろこども未来プランの策定について

1. 計画策定の目的

子どもの成長や子育てを地域全体で支えるため、本市の実情に応じた子ども・子育て支援の充実等を図り、さまざまな施策を推進します。

2. 計画の性格

帯広市第六期総合計画の分野計画であり、「次世代育成支援対策推進法」による市町村行動計画の役割を持つ「おびひろこども未来プラン（2010年度～2019年度）」の理念を継承し、「子ども・子育て支援法」に定められている市町村子ども・子育て支援事業計画としての位置付けを含むものとします。

「次世代育成支援対策推進法」の市町村行動計画は、「子ども・子育て支援法」に定められている市町村子ども・子育て支援事業計画へ引き継がれたことから、「帯広市子ども・子育て支援事業計画（2015年度～2019年度）」と「おびひろこども未来プラン」を一本化し、新たに「(次期) おびひろこども未来プラン（2020年度～2029年度）」を策定します。

3. 計画の期間

計画期間は、新しい総合計画と同じく、2020年度から2029年度までの10年間とします。また、市町村子ども・子育て支援事業計画において定める地域子ども・子育て支援事業の量の見込み並びに提供体制の確保等に該当する部分については、2024年度までの5年間の目標を設定し、その後見直しを図ります。

4. 計画の審議機関

帯広市子ども・子育て会議に位置づけられている帯広市健康生活支援審議会児童育成部会において審議いただきます。

5. 計画策定のスケジュール

2018年度は、就学前の子どもを持つ家庭を中心にアンケートとその分析を行います。
2019年度前半に計画素案をとりまとめ、市民の皆さんとの意見交換を経て原案を策定し、2019年度の後半にパブリックコメントを行い、最終的に決定する予定です。
2020年度から(次期) おびひろこども未来プラン計画期間がスタート。

○2019年度

- ・ 庁内検討
(現状の取組の検証、課題抽出)
- ・ ニーズ調査の実施
- ・ 児童育成部会における審議（4回程度）
- ・ 市議会（厚生委員会）への報告

○2020年度

- ・ 市民説明会の実施
- ・ パブリックコメントの実施
- ・ 関係団体から意見聴取
- ・ 児童育成部会における審議（5回程度）
- ・ 市議会（厚生委員会）への報告